職務経歴書: 飯塚健太郎 (IIZUKA Kentaro)

概要

1988年11月12日生まれ。東京都中野区在住。

大学学部にて情報工学を専攻。ソフトウェアエンジニアとして 10 年、エンジニアリングマネージャとして 4 年の実務経験があります。チームとして良いアウトプットが出せるよう、常に模索しています。

キーワード: エンジニアリングマネージャ, ソフトウェアエンジニア, Python, 機械学習, アジャイル開発, システム設計

ホームページ: IIZUKA Kentaro's Website

職歴

LeapMind 株式会社 (2018 年 11 月~現在)

■エッジ深層学習アクセラレータ向けモデル構築ライブラリの開発 (2021 年 1 月~現在)

役割:プロジェクトマネージャ、ソフトウェアエンジニア、スクラムマスター

技術要素: Python, PyTorch, TensorFlow, 深層学習, 量子化, アジャイル開発

エッジ環境向けの自社製深層学習アクセラレータ、Efficiera 上で動作する深層学習モデルを構築するための、Python ライブラリの開発プロジェクトです。Efficiera は一般的に行われる 8bit の量子化ではなく、1bit, 2bit といった極小量子化をサポートしたアクセラレータであり、そのような特殊な量子化に対応するためのライブラリが求められていました。

私は本プロジェクトにおいて、プロジェクトマネージャとして、要件定義、ソフトウェアデザイン、開発の リードを行いました。約1年の開発期間ののちリリースし、保守を行っています。また、スクラムマスターと して2週間スプリントを実施しました。

■Blueoil オープンソースプロジェクトの開発 (2018 年 11 月~2021 年 9 月)

役割:プロジェクトマネージャ、ソフトウェアエンジニア

技術要素: Python, PyTorch, TensorFlow, 深層学習, 量子化

Blueoil は、FPGA 上で動作するエッジ向け深層学習アクセラレータおよびアクセラレータ上で動作する深層 学習モデルの構築用ライブラリを含むオープンソースプロジェクトです。

このプロジェクトは、LeapMind が保守をリードするオープンソースプロジェクトでした。私は入社時に本プロジェクトの開発チーム及びプロジェクトのマネジメントを引き継ぎました。2週間おきのリリースサイクル

を設定し、開発をリードしました。

対応する深層学習フレームワークは TensorFlow で、言語は Python です。

また、Blueoil について、書籍『Practical Developers -機械学習時代のソフトウェア開発ゲームアプリ/インフラ/エッジ編- 』に CTO と共著で寄稿しました。

■エンジニアリングマネジメント (2019年1月~)

役割:エンジニアリングマネージャ

技術要素: エンジニアリングマネジメント

上記の深層学習ライブラリ開発プロジェクトチームのエンジニアリングマネジメントを行っています。チームサイズは5名程度です。チームメンバーのキャリアやアウトプットに関する相談を1 on 1 で受けたり、半年ごとの人事考課にエンジニアリングマネージャとして参加し、フィードバックを行っています。

KLab 株式会社 (2012 年 04 月 ~ 2018 年 10 月)

■スマートフォン向けゲームアプリのビルドパイプライン開発

役割: リードエンジニア、ソフトウェアエンジニア

技術要素: Python, SQLite, Objective-C, Java, iOS, Android

スマートフォン向けのゲームアプリケーションのビルドを行うパイプライン開発プロジェクトです。

ゲームのビルドパイプラインとは、ソースコードや画像音声など多岐にわたるアセットをビルドし、ひとつのアプリケーションとして動作させるためのデータ変換システムを指します。本プロジェクトにおいて、iOS, Android アプリストアにおけるリリースの半自動化や、アセットのオンラインダウンロード、アプリ内課金の実装など、様々な機能の設計および実装を行いました。2017年からはリードエンジニアとしてプロジェクトをリードしました。

本プロジェクトでの開発サイクルを、DroidKaigi 2015 で発表しました (スライド)。プログラミング言語としては Python, Java, Objective-C を用いました。

■モバイル向けゲームアプリのサーバサイド開発

役割: ソフトウェアエンジニア

技術要素: PHP, Linux, MySQL

スマートフォンおよびフィーチャーフォン向けのゲームサーバーの開発を PHP を用いて行いました。アプリは mixi や GREE といった大手ソーシャルゲームプラットフォーム上で動作するウェブアプリケーションです。

本プロジェクトにおいて、私は開発メンバーとして実装およびデバッグを行いました。

自己 PR

ソフトウェアエンジニアとして、ウェブアプリケーション、モバイルゲーム、機械学習ライブラリと幅広いソフトウェアの開発に携わってきました。またそれらのプロジェクトにおいて、年単位での保守を行った経験があります。これらのプロジェクトで培った技術的スキルと、エンジニアリングマネージャとしての経験を組み合わせ、組織にとって良いアウトプットを出せるようにプロジェクトやチームをリードすることができます。

学歴

- 埼玉大学工学部情報システム工学科卒業 (2011 年 03 月)
 - 現 工学部情報工学科

資格

- 応用情報技術者 (2022 年度秋試験)
- Deep Learning Specialization on Coursera (2019年4月)
- 普通自動車免許